

ホームページ
掲載資料

平成29年度

全国学力・学習状況調査結果

(上尾市立小・中学校 概要)

平成29年4月18日実施



上尾市教育委員会

目 次

1 学力調査の概要	・・・	1
2 内容別調査結果の概要		
(1)内容別正答率	・・・	2
(2)分類・区分別正答率		
【小学校 国語A(知識)国語B(活用)】	・・・	3
【小学校 算数A(知識)算数B(活用)】	・・・	5
【中学校 国語A(知識)国語B(活用)】	・・・	7
【中学校 数学A(知識)数学B(活用)】	・・・	9
3 児童生徒質問紙回答結果 (生活習慣に関する質問事項を中心に抜粋)		
【小学校】	・・・	11
【中学校】	・・・	12
4 各内容の成果と課題及び設問別正答率の状況	・・・	13

1 学力調査の概要

(1) 調査の目的

- ① 国が、全国的な義務教育の機会均等とその水準の維持向上のため、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育の結果を検証し、改善を図る。
- ② 各教育委員会、学校等が、全国的な状況との関連において自らの教育の結果を把握し、改善を図る。
- ③ 各学校が、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、教育指導や学習状況の改善に役立てる。

(2) 調査の対象となった学校及び児童生徒

- 上尾市立小学校 22校 第6学年児童
- 上尾市立中学校 11校 第3学年生徒

(3) 調査期日

- 平成29年4月18日(火)

(4) 教科及び調査時間

- 小学校 第6学年 「国語A」「国語B」「算数A」「算数B」「質問紙調査」
- 中学校 第3学年 「国語A」「国語B」「数学A」「数学B」「質問紙調査」

(5) 使用検査紙

- A問題：主に知識に関する問題
 - ・身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容
 - ・実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能 など
- B問題：主に活用に関する問題
 - ・知識・理解等を実生活の様々な場面に活用する力
 - ・様々な課題解決のための構想を立て、実践し、評価・改善する力 など
- 質問紙・学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

(6) 学年・教科ごとの調査実施児童生徒数

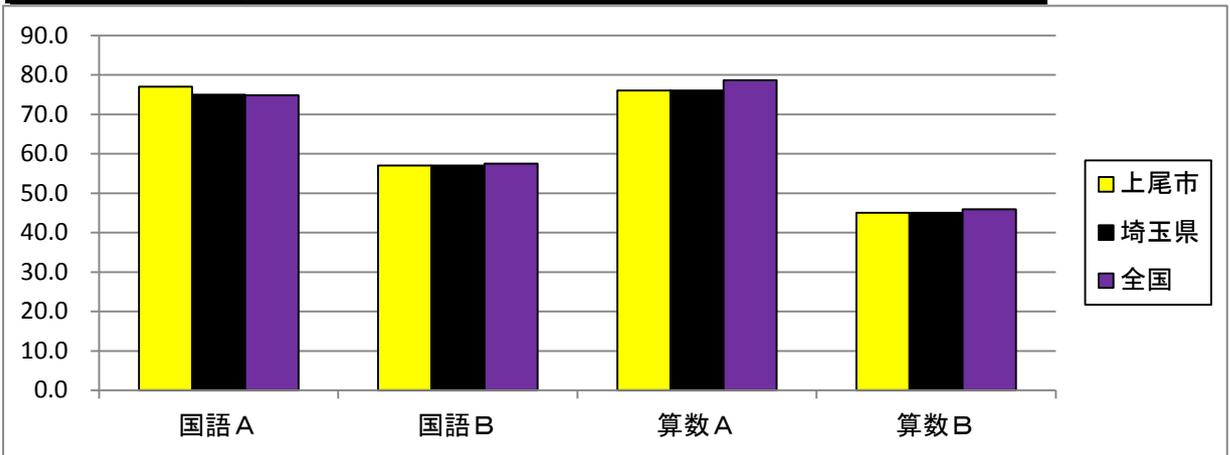
	国語A	国語B	算数・ 数学A	算数・ 数学B	質問紙 調査
小学校第6学年	1,879	1,880	1,879	1,880	1,880
中学校第3学年	1,932	1,934	1,935	1,936	1,938

2 内容別調査結果の概要

(1) 内容別正答率 ※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

【小学校第6学年】

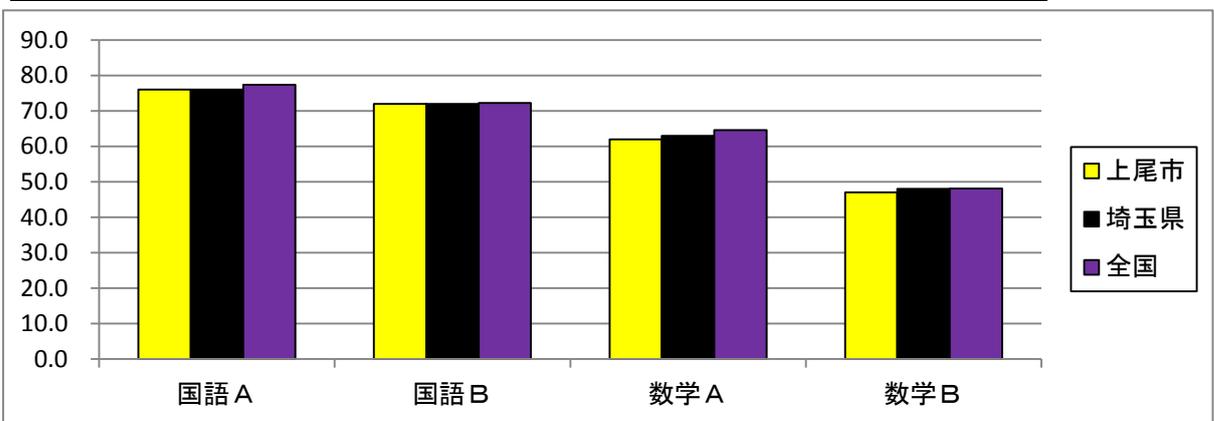
	国語 A (知識)	国語 B (活用)	算数 A (知識)	算数 B (活用)
上尾市	77.0	57.0	76.0	45.0
埼玉県	75.0	57.0	76.0	45.0
全 国	74.8	57.5	78.6	45.9



国語のA問題(知識)は、全国及び県の平均正答率を上回っている。B問題(活用)は、全国の平均正答率を下回っているが、県の平均正答率とは同値である。
算数のA問題(知識)B問題(活用)ともに、全国の平均正答率を下回っているが、県の平均正答率を同値である。

【中学校第3学年】

	国語 A (知識)	国語 B (活用)	数学 A (知識)	数学 B (活用)
上尾市	76.0	72.0	62.0	47.0
埼玉県	76.0	72.0	63.0	48.0
全 国	77.4	72.2	64.6	48.1



国語のA問題(知識)B問題(活用)ともに、全国の平均正答率を下回っているが、埼玉県の平均正答率とは同値である。
数学のA問題(知識)B問題(活用)ともに、全国及び埼玉県の平均正答率を下回っている。

(2) 分類・区別正答率

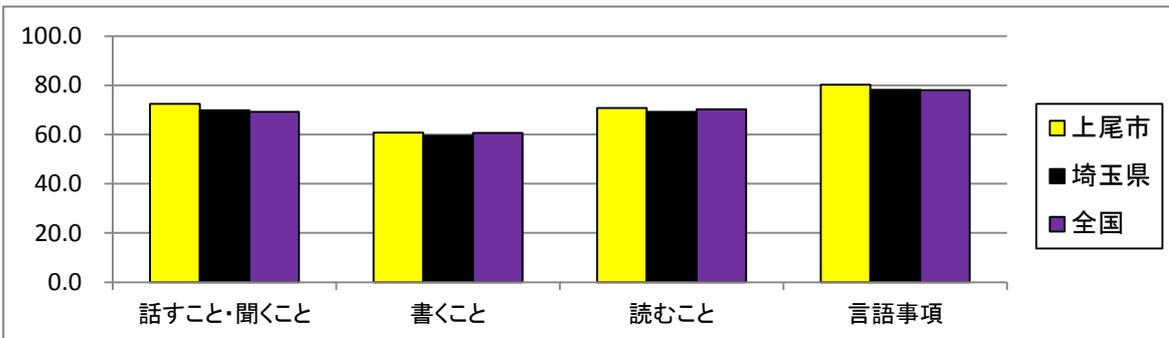
国語A (知識)

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

【小学校第6学年】

《領域等別》

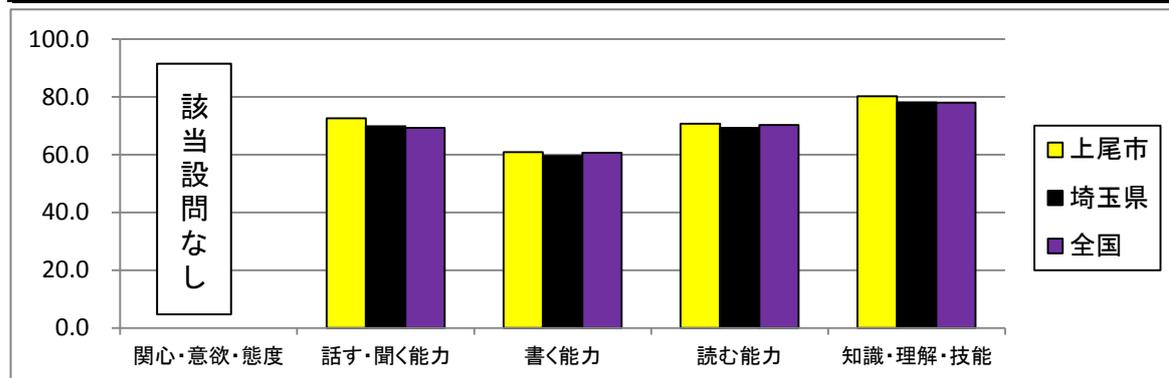
	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項
上尾市	72.5	60.8	70.7	80.2
埼玉県	69.8	59.5	69.2	78.1
全国	69.2	60.6	70.2	78.0



全領域で、全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。

《観点別》

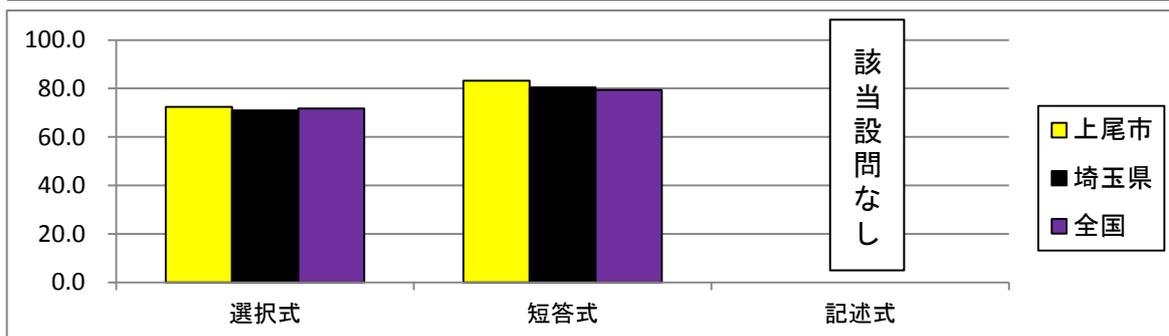
	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解・技能
上尾市	-	72.5	60.8	70.7	80.2
埼玉県	-	69.8	59.5	69.2	78.1
全国	-	69.2	60.6	70.2	78.0



全観点で、全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。

《問題形式別》

	選択式	短答式	記述式
上尾市	72.4	83.2	-
埼玉県	70.9	80.4	-
全国	71.7	79.4	-



「選択式」「短答式」ともに、全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。

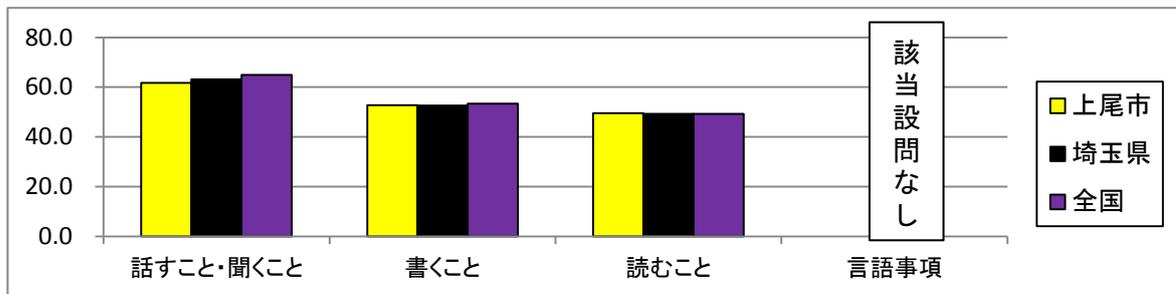
国語B（活用）

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

【小学校第6学年】

《領域等別》

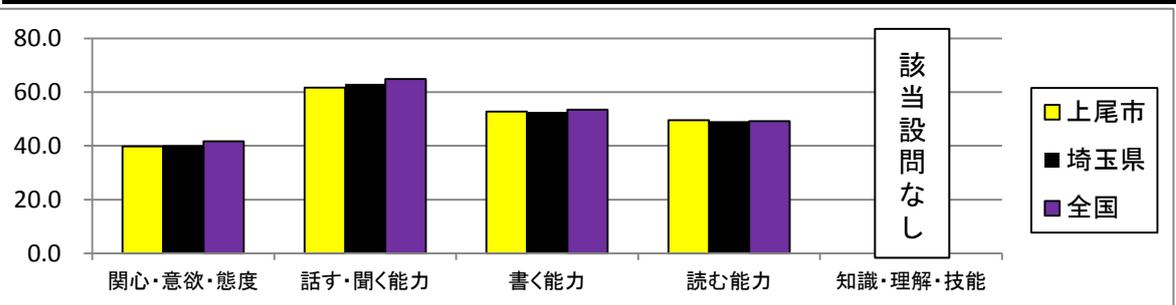
	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項
上尾市	61.7	52.7	49.5	-
埼玉県	63.1	52.6	49.2	-
全国	64.9	53.4	49.2	-



「話すこと・聞くこと」は、全国及び県の平均正答率を下回っている。
 「読むこと」は、全国及び県の平均正答率を上回っている。

《観点別》

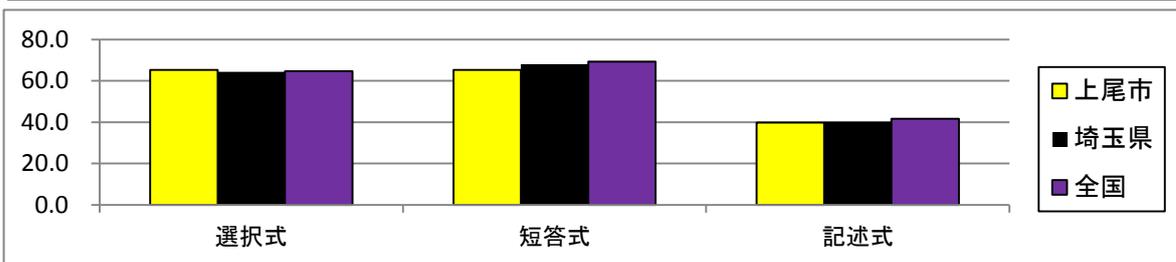
	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解・技能
上尾市	39.8	61.7	52.7	49.5	-
埼玉県	40.3	63.1	52.6	49.2	-
全国	41.7	64.9	53.4	49.2	-



「関心・意欲・態度」「話す・聞く能力」は、全国及び県の平均正答率を下回っている。
 「読むこと」は、全国及び県の平均正答率を上回っている。

《問題形式別》

	選択式	短答式	記述式
上尾市	65.2	65.3	39.8
埼玉県	64.3	68.0	40.3
全国	64.6	69.2	41.7



「選択式」は、全国及び県の平均正答率を上回っている。
 「短答式」「記述式」は、全国及び県の平均正答率を下回っている。

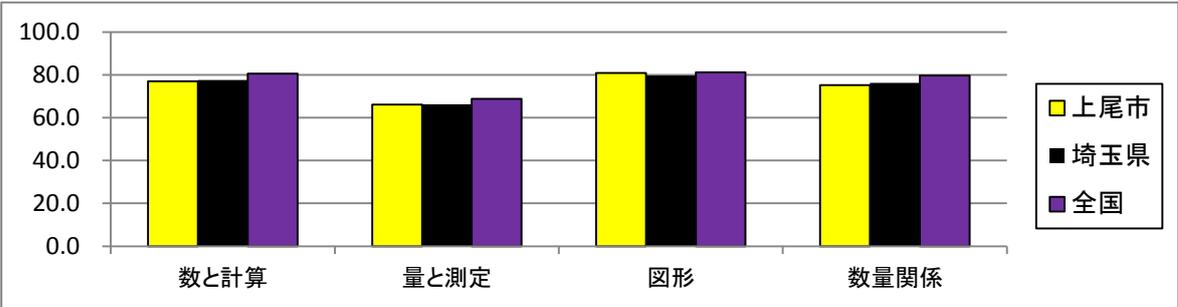
算数A（知識）

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

【小学校第6学年】

《領域等別》

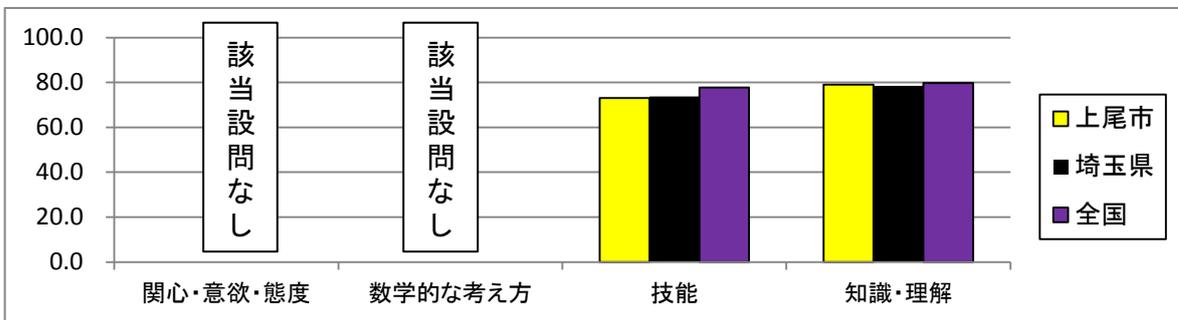
	数と計算	量と測定	図形	数量関係
上尾市	77.0	66.1	80.8	75.2
埼玉県	77.6	66.2	79.6	76.3
全国	80.6	68.8	81.1	79.6



全ての領域で、全国の平均正答率を下回っている。
「図形」の領域は、県の平均正答率を上回っている。

《観点別》

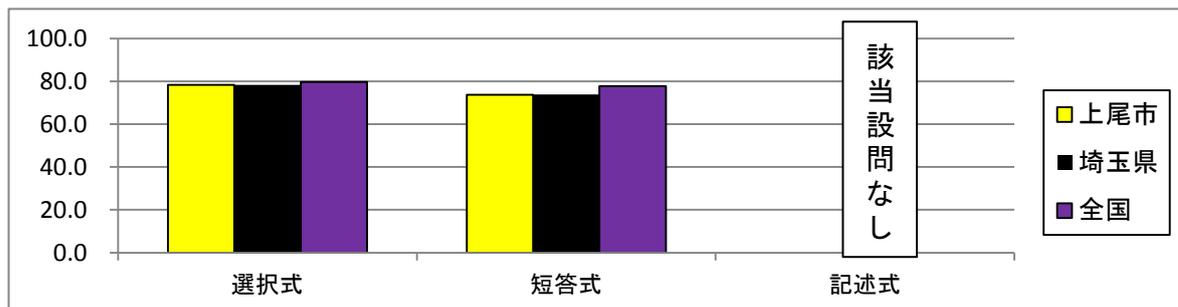
	関心・意欲・態度	数学的な考え方	技能	知識・理解
上尾市	-	-	73.0	79.0
埼玉県	-	-	73.7	78.5
全国	-	-	77.7	79.7



「技能」「知識・理解」とともに、全国の平均正答率を下回っている。
「知識・理解」は、県の平均正答率を上回っている。

《問題形式別》

	選択式	短答式	記述式
上尾市	78.3	73.7	-
埼玉県	78.3	73.9	-
全国	79.6	77.8	-



「選択式」「短答式」とともに、全国の平均正答率を下回っている。

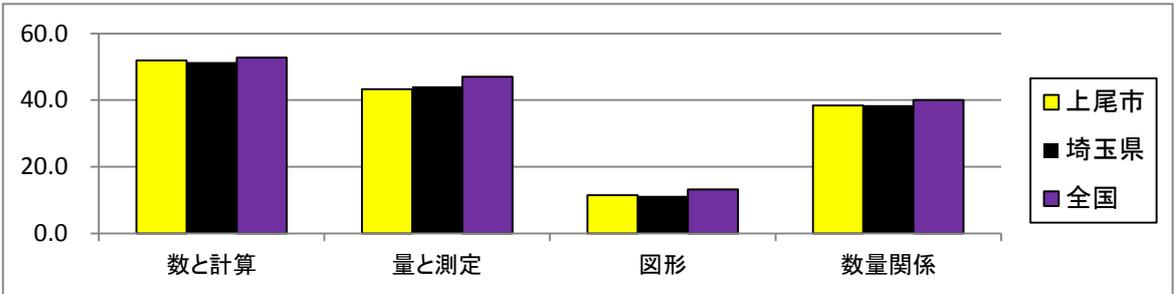
算数B（活用）

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

【小学校第6学年】

《領域等別》

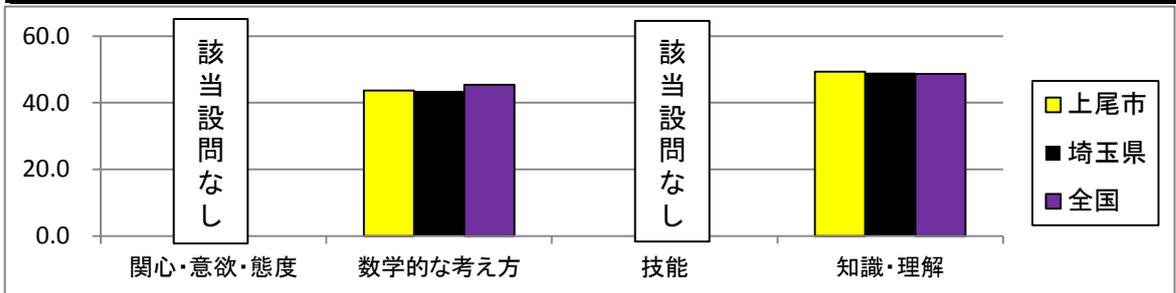
	数と計算	量と測定	図形	数量関係
上尾市	51.9	43.3	11.5	38.4
埼玉県	51.4	44.1	11.3	38.5
全国	52.8	47.0	13.2	40.0



全ての領域で、全国の平均正答率を下回っている。
「数と計算」「図形」の2領域は、県平均を上回っている。

《観点別》

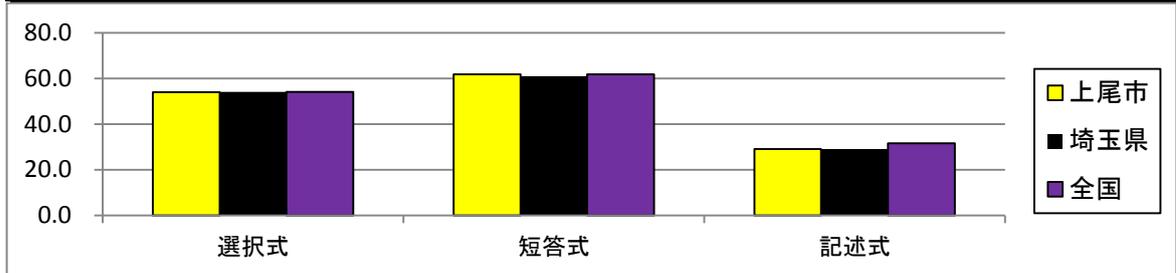
	関心・意欲・態度	数学的な考え方	技能	知識・理解
上尾市	—	43.7	—	49.3
埼玉県	—	43.6	—	49.0
全国	—	45.4	—	48.6



「数学的な考え方」は、全国の平均正答率を下回っているが、県平均とは同程度である。
「知識・理解」は、全国及び県の平均正答率を上回っている。

《問題形式別》

	選択式	短答式	記述式
上尾市	53.9	61.7	29.1
埼玉県	54.1	60.9	29.0
全国	54.1	61.7	31.6



「選択式」は、全国及び埼玉県の平均正答率を下回っている。
「短答式」は、全国の平均正答率と同値であり、埼玉県の平均正答率を上回っている。
「記述式」は、全国の平均正答率を下回っているが、県平均とは同程度である。

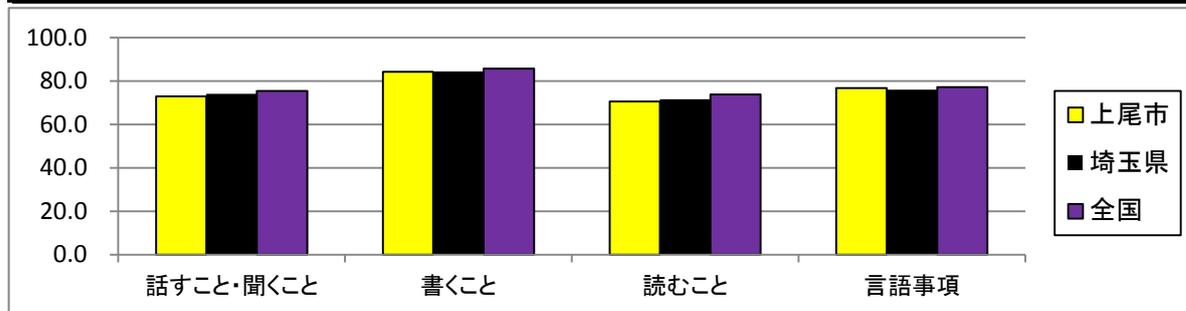
国語 A (知識)

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

【中学校第3学年】

《領域等別》

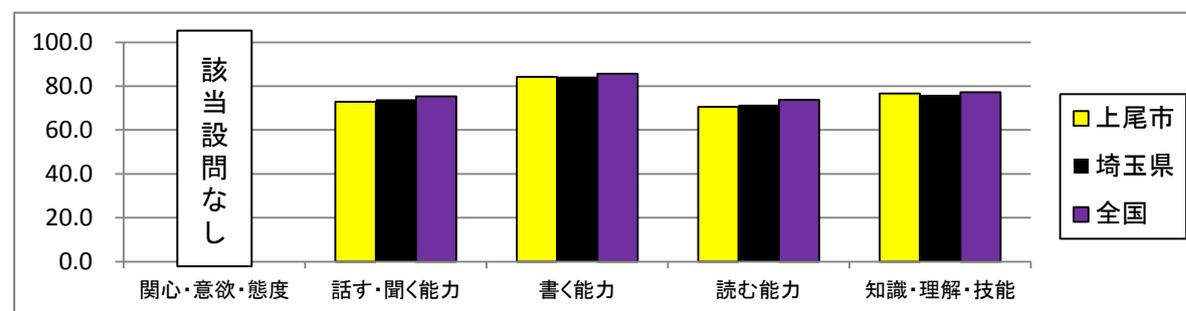
	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項
上尾市	72.9	84.2	70.6	76.7
埼玉県	74.0	84.4	71.6	76.0
全国	75.4	85.7	73.8	77.2



「言語事項」は、埼玉県の平均正答率を上回っている。
 「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」は、全国及び埼玉県の平均正答率を下回っている。

《観点別》

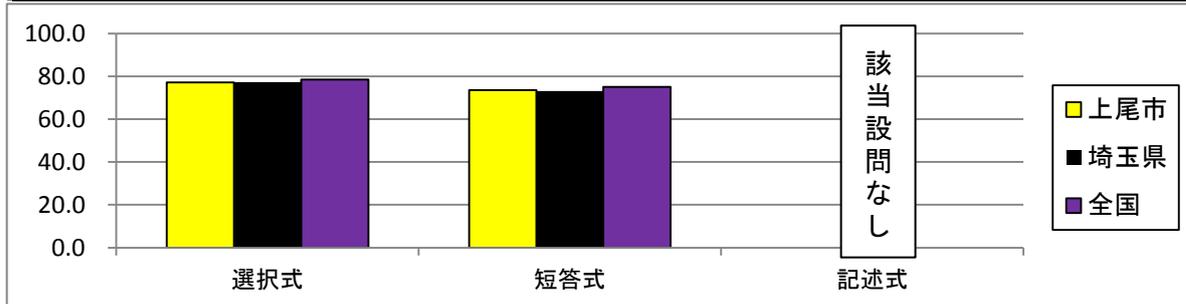
	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解・技能
上尾市	-	72.9	84.2	70.6	76.7
埼玉県	-	74.0	84.4	71.6	76.0
全国	-	75.4	85.7	73.8	77.2



「知識・理解・技能」は、埼玉県の平均正答率を上回っている。
 「話す・聞く能力」「書く能力」「読む能力」は、全国及び埼玉県の平均正答率を下回っている。

《問題形式別》

	選択式	短答式	記述式
上尾市	77.1	73.6	-
埼玉県	77.3	73.1	-
全国	78.5	75.1	-



「短答式」は、埼玉県の平均正答率を上回っている。
 「選択式」は、全国及び埼玉県の平均正答率を下回っている。

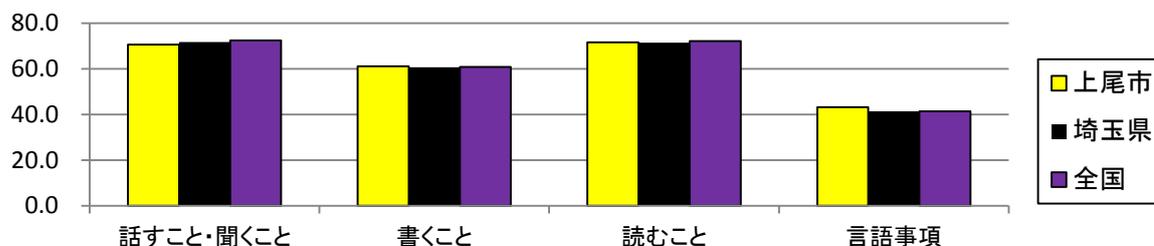
国語B（活用）

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

【中学校第3学年】

《領域等別》

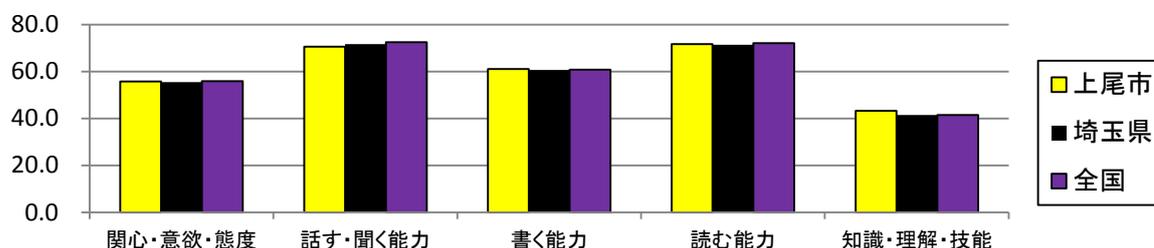
	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項
上尾市	70.5	61.0	71.6	43.2
埼玉県	71.7	60.6	71.4	41.4
全国	72.4	60.8	72.1	41.4



「話すこと・聞くこと」は、全国及び県の平均正答率を下回っている。
 「読むこと」は、全国の平均正答率を下回っているが、県の平均正答率を上回っている。
 「書くこと」「言語事項」は、全国及び県の平均正答率を上回っている。

《観点別》

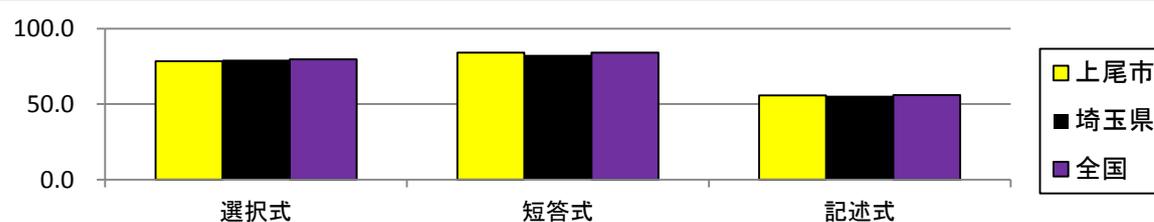
	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解・技能
上尾市	55.7	70.5	61.0	71.6	43.2
埼玉県	55.5	71.7	60.6	71.4	41.4
全国	55.9	72.4	60.8	72.1	41.4



「関心・意欲・態度」「読む能力」は、全国の平均正答率を下回っているが、県の平均正答率を上回っている。
 「書く能力」「知識・理解・技能」は、全国及び県の平均正答率を上回っている。
 「話す・聞く能力」は、全国及び県の平均正答率を下回っている。

《問題形式別》

	選択式	短答式	記述式
上尾市	78.4	84.1	55.7
埼玉県	79.3	82.6	55.5
全国	79.6	84.1	55.9



「選択式」は、全国及び県の平均正答率を下回っている。
 「短答式」は、全国の平均正答率と同値であり、県の平均正答率を上回っている。
 「記述式」は、全国の平均正答率を下回っているが、県の平均正答率を下回っている。

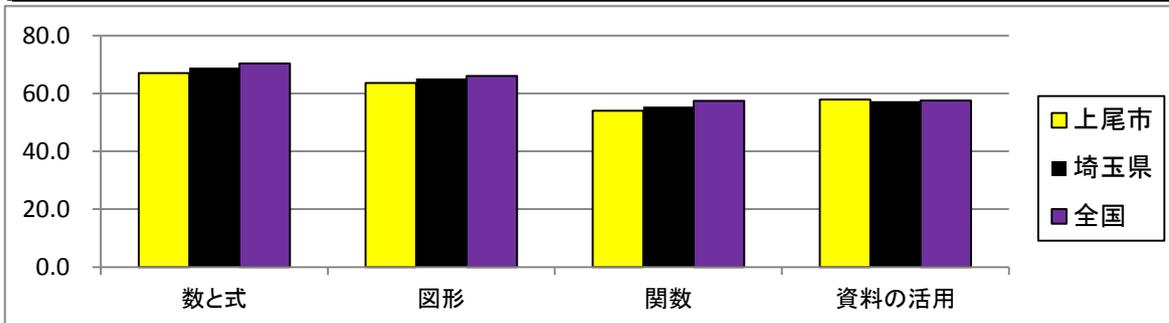
数学 A (知識)

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

【中学校第3学年】

《領域等別》

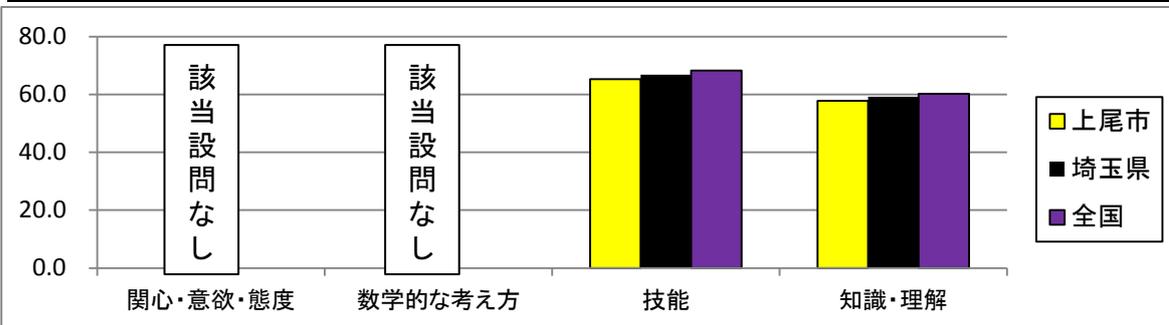
	数と式	図形	関数	資料の活用
上尾市	67.0	63.6	54.0	57.9
埼玉県	68.9	65.2	55.5	57.3
全国	70.4	66.0	57.4	57.6



「資料の活用」は、全国及び県の平均正答率を上回っている。
「数と式」「図形」「関数」は、全国及び県の平均正答率を下回っている。

《観点別》

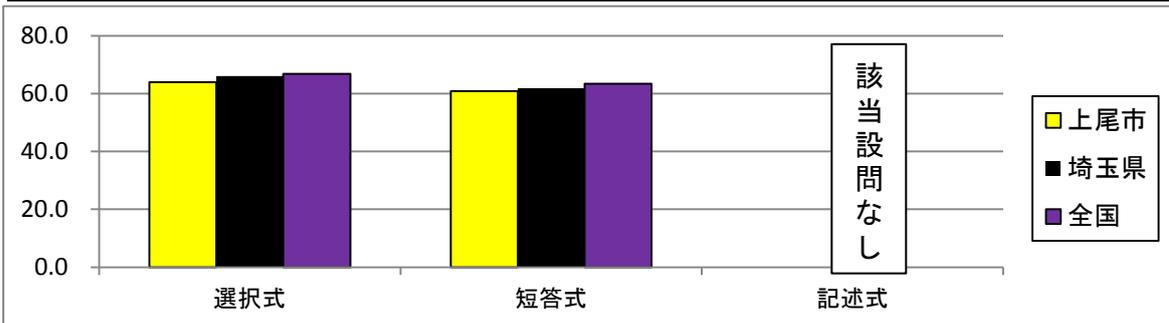
	関心・意欲・態度	数学的な考え方	技能	知識・理解
上尾市	-	-	65.3	57.8
埼玉県	-	-	66.8	59.2
全国	-	-	68.2	60.2



「知識・理解」「技能」ともに、全国及び県の平均正答率を下回っている。

《問題形式別》

	選択式	短答式	記述式
上尾市	63.9	60.9	-
埼玉県	66.0	61.9	-
全国	66.8	63.4	-



「選択式」「短答式」ともに、全国及び県の平均正答率を下回っている。

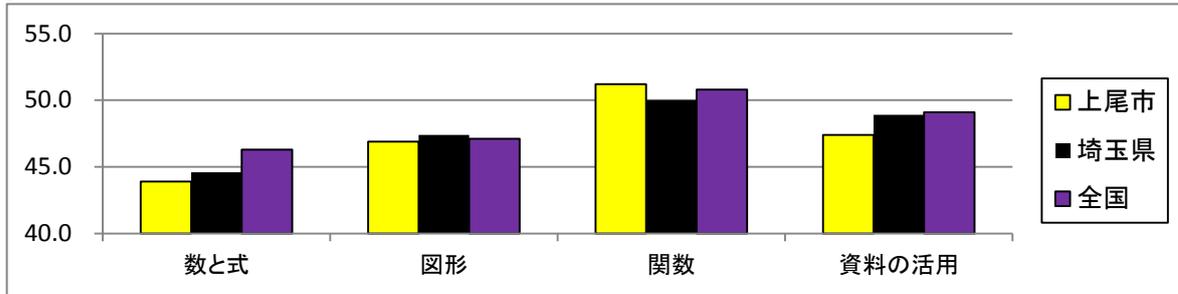
数学B（活用）

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

【中学校第3学年】

《領域等別》

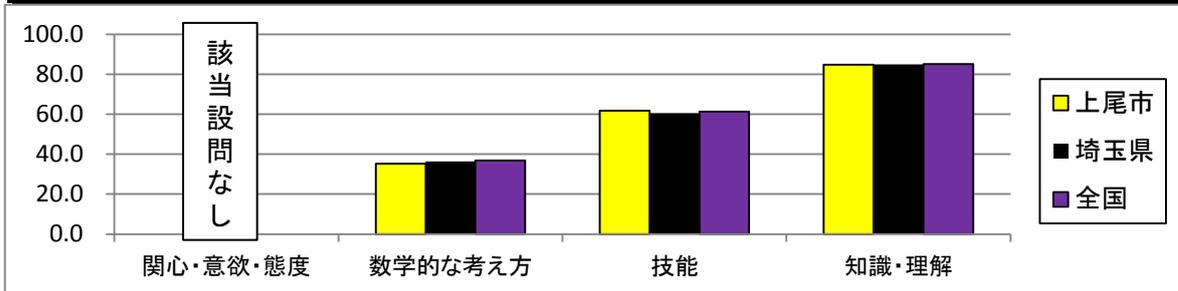
	数と式	図形	関数	資料の活用
上尾市	43.9	46.9	51.2	47.4
埼玉県	44.6	47.4	50.0	48.9
全国	46.3	47.1	50.8	49.1



「関数」は、全国及び県の平均正答率を上回っている。
 「数と式」「図形」「資料の活用」は、全国及び県の平均正答率を下回っている。

《観点別》

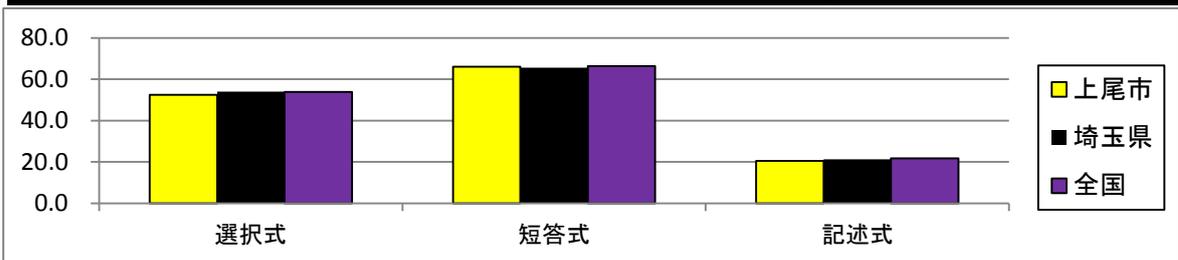
	関心・意欲・態度	数学的な考え方	技能	知識・理解
上尾市	-	35.3	61.8	84.8
埼玉県	-	36.3	60.5	84.9
全国	-	36.8	61.2	85.1



「技能」は、全国及び県の平均正答率を上回っている。
 「数学的な考え方」「知識・理解」は、全国及び県の平均正答率を下回っている。

《問題形式別》

	選択式	短答式	記述式
上尾市	52.4	66.1	20.5
埼玉県	54.0	65.5	21.2
全国	53.8	66.3	21.7



「選択式」「記述式」は、全国及び県の平均正答率を下回っている。
 「短答式」は、県の平均正答率を上回っている。

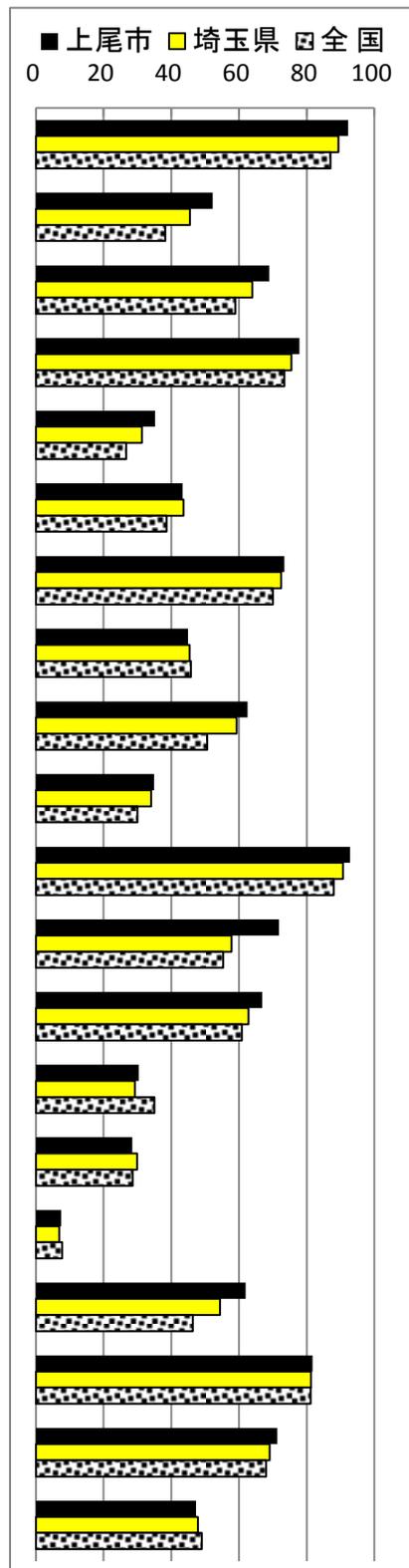
3 児童生徒質問紙回答結果(生活習慣に関する質問事項を中心に抜粋)

※ 網掛けは、全国及び県の平均回答率を下回っているもの

【小学校(第6学年)】

平均回答率(%)

番号	質問事項	「はい」と答えた児童		
		上尾市	埼玉県	全国
1	朝食を毎日食べていますか	92.2	89.4	87.0
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	52.2	45.5	38.2
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	69.0	64.0	58.9
4	ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがありますか	77.9	75.5	73.4
5	難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	35.2	31.3	26.7
6	自分には、よいところがあると思いますか	43.3	43.6	38.6
7	将来の夢や目標を持っていますか	73.4	72.5	70.0
8	学習塾(家庭教師を含む)で勉強をしていますか	45.0	45.4	45.8
9	家の人と学校での出来事について話をしますか	62.5	59.3	50.6
10	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	34.9	34.1	30.0
11	家で、学校の宿題をしていますか	92.8	90.7	88.0
12	学校に行くのは楽しいと思いますか	71.8	57.8	55.4
13	学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか	66.9	62.8	60.8
14	今住んでいる地域の行事に参加していますか	30.4	29.3	35.0
15	地域や社会で起こっている問題や出来事に興味がありますか。	28.5	29.9	28.6
16	新聞を読んでいますか	7.5	6.9	7.8
17	学校のきまりを守っていますか	62.0	54.4	46.4
18	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	81.7	81.3	81.2
19	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	71.3	69.1	68.0
20	読書は好きですか	47.3	47.9	49.0



○「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進により、家庭での生活習慣の確立が図られていることがうかがえる。

○学校に行くことが楽しいと思う児童や学校のきまりを守っている児童の割合が比較的高く、充実した学校生活を送っていることがうかがえる。

○地域や社会の問題や出来事、読書、新聞への関心の低さに課題が見られる。

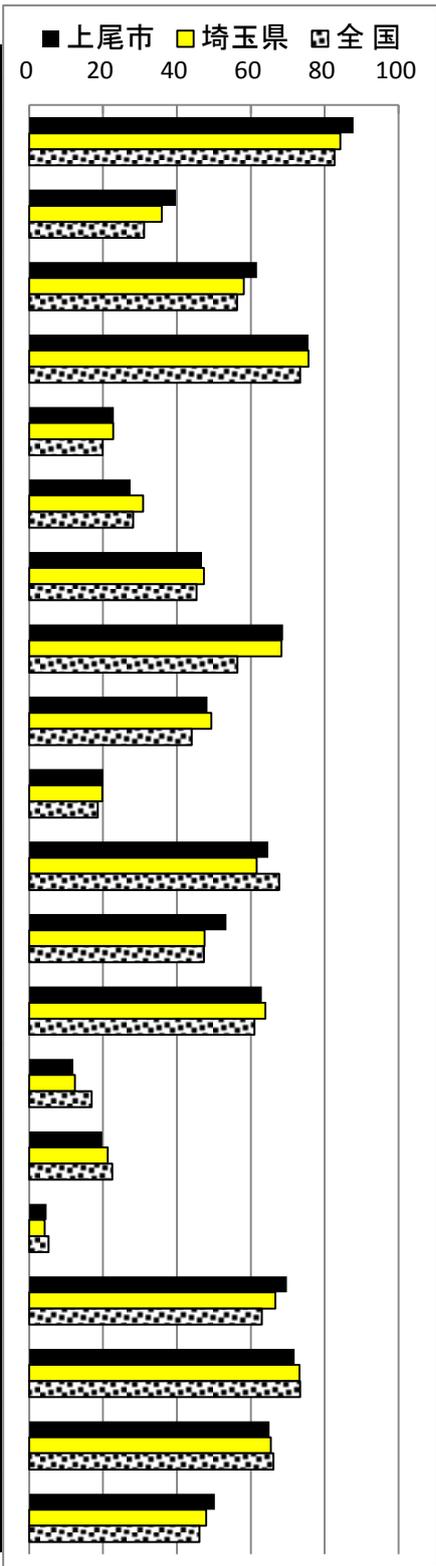
○昨年度は20項目中1項目、今年度は20項目中2項目が国・県の平均解答率を下回った。

※ 網掛けは、全国及び県の平均回答率を下回っているもの

【中学校(第3学年)】

平均回答率(%)

番号	質問事項	「はい」と答えた児童		
		上尾市	埼玉県	全国
1	朝食を毎日食べていますか	87.8	84.2	82.7
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	39.7	35.9	31.1
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	61.7	58.1	56.3
4	ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがありますか	75.6	75.6	73.3
5	難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか	22.9	22.8	19.9
6	自分には、よいところがあると思いますか	27.5	30.9	28.2
7	将来の夢や目標を持っていますか	46.8	47.3	45.3
8	学習塾(家庭教師を含む)で勉強をしていますか	68.7	68.3	56.4
9	家の人と学校での出来事について話をしますか	48.3	49.3	44.0
10	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	20.1	19.8	18.6
11	家で、学校の宿題をしていますか	64.7	61.6	67.7
12	学校に行くのは楽しいと思いますか	53.4	47.5	47.3
13	学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか	63.0	63.9	61.0
14	今住んでいる地域の行事に参加していますか	12.0	12.4	16.9
15	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか。	19.8	21.3	22.5
16	新聞を読んでいますか	4.7	4.2	5.3
17	学校の規則を守っていますか	69.8	66.6	63.0
18	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	71.9	73.2	73.3
19	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	65.1	65.4	66.1
20	読書は好きですか	50.3	47.9	46.1



- 「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進により、家庭での生活習慣の確立が図られていることがうかがえる。
- 読書への関心が高まっており、今年度は国・県の平均回答率を上回った。
- 学校に行くことが楽しいと思う児童や学校のきまりを守っている生徒の割合が比較的高く、充実した学校生活を送っていることがうかがえる。
- 自分にはよいところがあると思っている生徒の割合が小学6年生より15%程低く、自己肯定感の低下に課題が見られる。
- 地域や社会の問題や出来事、新聞への関心の低さに課題が見られる。
- 昨年度は20項目中2項目、今年度は20項目中5項目が国・県の平均回答率を下回った。

4 各内容の成果と課題及び設問別正答率の状況

小学校

(1)国語

A問題(知識)

・全体の平均正答率は全国を上回っている。さらに、領域・観点・問題形式別のすべての項目でも、全国を上回っている。漢字の読み書きの問題すべての正答率が全国の平均正答率を上回っている。

B問題(活用)

・全体の平均正答率は全国をわずかに下回っている。項目別では、全国の平均正答率を下回っている項目が多く、「話す・聞く」の項目が最も大きく下回っている。その中でも「記述式」の問題の正答率に大きな差が見られる。

(2)算数

A問題(知識)

・全体の平均正答率は全国を下回っている。さらに、領域・観点・問題形式別のすべての項目で、全国の平均正答率を下回っている。「数量関係」の項目が最も大きく下回っており、その中でも「 $6 + 0.5 \times 2$ 」の計算の正答率に大きな差が見られる。

B問題(活用)

・全体の平均正答率はわずかに全国を下回っている。さらに、領域別のすべての項目でも、全国を下回っている。「量と測定」の項目が最も大きく下回っており、その中でも「基準値を用いた平均の求め方」を記述する問題の正答率に大きな差が見られる。

中学校

(1)国語

A問題(知識)

・全体の平均正答率は全国を下回っている。さらに、領域・観点・問題形式別のすべての項目でも、全国を下回っている。「読む」の項目が最も大きく下回っており、文章や詩の内容に適したものを選択する問題の正答率に大きな差が見られる。

B問題(活用)

・全体の平均正答率は全国と同程度である。項目別では、「話す・聞く」の項目で下回っているが、「言語についての知識・理解・技能」の項目で上回っている。

(2)数学

A問題(知識)

・全体の平均正答率は全国を下回っている。項目別では、「数と式」「関数」の項目が大きく下回っており、「方程式」と解く問題や「関数」についての知識・理解の問題の正答率に大きな差が見られる。

B問題(活用)

・全体の平均正答率は全国を下回っている。項目別では、「関数」「技能」の項目がわずかに全国の平均正答率を上回っている。「数と式」の項目が最も大きく下回っており、「与えられた式で求められる理由を説明する」問題の正答率は大きな差が見られる。

まとめ

全体的には、小学校の国語Aで全国の平均正答率を上回ったことは成果である。また、すべてのB問題は全国の平均正答率を下回っているが、小学校の国語B、中学校の国語B・数学Bは昨年度と比較して向上していることは成果である。一方で、小学校の算数A、算数B、中学校の国語Aは、全国の平均正答率を下回り、昨年度と比較して下降が見られることが課題である。また、全国と比較して無解答率が高いことも課題である。

児童生徒一人一人の学力向上のためには、まず教師が問題を解き、児童生徒の誤答やその理由を検証することが必要である。そして、主体的・対話的で深い学びのある授業実践に向けて学習指導の改善と充実を図ることが求められる。さらに、児童生徒の自己効力感や、地域や社会に関心を持つことなどの非認知能力を相乗的に高めるためにも、当該教科だけでなく学校全体でPDCAサイクルを確立していくことが重要である。